

# 光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」～



2022.12  
No.  
588

# 第13回 JAとこう

# JAとこう JAとこう JAとこう

美味しいところを、  
だいじこころへ

JAとこうは10月22日、毎年ご好評頂いている収穫したての農畜産物などの商品を販売する収穫“菜”を常呂町多目的研修センター前百年広場で行いました。

当イベントは「常呂町で生産された安全・安心な農畜産物を多くの地域住民の方々に提供し、地元産食材・加工品の素晴らしさを理解してもらい、地産地消の拡大に取り組むこと」を目的に始めたものです。今年度もコロナ禍ではありましたが、感染対策を徹底しての開催となりました。

会場には常呂町の秋の味覚を求め、700人を超える大勢の方にご来場いただき、賑わいを見せました。



川上和則組合長

ところピンクにんにくや玉葱は  
今年も大好評でたくさんのお客さんに  
ご購入頂きました



女性部と  
フレッシュミセス部会の  
縁日コーナー



青年部による絶品豚串と  
TYA常呂青年部の塩焼きそば  
4Hクラブは新鮮野菜を販売



組合員による出店ブースも  
大盛況！



# 令和4年を振り返つて



常呂町農業協同組合  
副組合長

江田 哲

## 新型コロナウイルス 感染症がぐすぶつた 1年

動じて理解と協力をいただき  
ていていることに心より感謝申  
し上げます。

一昨年に発生した新型コロ  
ナウイルス感染症は、2年以  
上経ってなお猛威を振るつて  
あります。最近は朝日新聞のニュ  
ースなどでも新型コロナウイ  
ルス感染症関連の報道はめつ  
きり減りましたが、本年は組  
合員の皆さまや職員にも多く  
の感染者が発生しました。  
JA主要事業でも、組合員  
交流会が3年連続で中止とな  
り、残念な結果となりました。  
10月からはまた感染者の増  
加傾向となっていますが、政  
府が社会経済活動を優先に舵  
を取ったことを踏まえ、来年  
こそは平常の生活に戻れるよ  
うに願うばかりです。

## 本町農業の推移

本年の常呂町農業を振り返  
りますと、4月下旬に本格的  
な蒔き付け作業がスタートし  
ましたが、4月23日から28日  
にかけての強風、30日の霜、  
5月2日の降雹があり、甜菜  
の植え直しや蒔き直しが発生  
しました。

降雨も度々ある中で、6月  
18日から20日にかけ、オホー  
ツク管内の広域で降雹災害が  
あり、玉葱や馬鈴薯などが廃  
耕になるなど、甚大な被害と  
なりましたが、当町において  
は、降雹エリアを避けられた  
のは非常に幸運がありました。  
主要作物の出来秋はページ  
左下の表の通りです。

なりましたが、当町において  
は、降雹エリアを避けられた  
のは非常に幸運がありました。  
主要作物の出来秋はページ  
左下の表の通りです。

## 生産資材価格の高騰と 販売価格の低迷

資源がなく、輸入に依存す  
る日本農業の弱点が顕在化し  
ました。

新型コロナウイルス感染症  
からの世界的な経済活動の活  
発化により原油需要が高まり、  
燃油価格が高騰したことを端  
に、中国による自国優先政策  
や世界中の穀物の買い占め、  
ロシアのウクライナ侵略に対  
する経済制裁など、世界規模  
での需給バランスの崩れに円  
安の進行も重なり、一昨年に  
比べ肥料価格2倍、飼料価格  
2倍、燃油価格3割高となり  
ました。飼料価格高騰と生乳  
需要の低迷にあわせ酪農では  
乳雄子牛価格の暴落なども追  
い打ちをかけています。

生産資材価格が高騰する中  
で、11月に発表された次年度  
以降の経営所得安定対策の改  
定では、小麦、甜菜、大豆の  
主要作物で交付金が大幅な引  
き下げとなりました。

き下げとなりました。

コロナ禍においていくつか  
の国が食料の輸出制限を行つ  
たことから、食料自給率の低  
い日本で食料安全保障が叫ば  
れ始めましたが、これと逆行  
するような情勢に、生産現場  
での苦境はより一層深刻化し  
ており、農業・JAを取り巻く環  
境は非常に厳しい局面を迎  
えています。

これまでJAを取り巻く環境は  
とても厳しくなっています。JA  
の苦境はより一層深刻化して  
おり、農業・JAを取り巻く環  
境は非常に厳しい局面を迎  
えています。

JA結集が必要です。  
コスト高でも価格転嫁がで  
きない農畜産物の価格を向上  
させるためにも、JA北海道  
中央会をはじめ、関係機関と  
連携をとり、少しでも苦境を  
打開できるよう、役職員一丸  
となって取り進めていきたい  
と考えますので、組合員皆さん  
との理解と協力をお願いいた  
します。

## 今こそJA結集を

こうした苦境にある中でも、  
日本の食料生産基地を担う私  
たち農業者は、安全・安心な農畜  
産物を消費者へ安定供給していく  
責任があります。持続

せん。

表 令和4年産常呂町作物の収量

作物	品種	単 収	計画対比
秋小麦	きたほなみ	10.6俵/10a	107
	ゆめちから	9.5俵/10a	102
春小麦	春よ恋	6.6俵/10a	112
馬鈴薯	でん粉用	65.5俵/10a	81
	加工用	68.0俵/10a	141
玉ねぎ		5.1基/10a	129
てん菜		8.1t/10a	120
小豆		4.4俵/10a	97
生乳		4,000t/年	100
農畜産物取扱額		56億円	126

秋田県の大潟村は日本最大の干拓地で、村の全域はかつて日本の湖で2番目の面積を誇った八郎潟でした。日本農業のモデルとなるよう全国各地から入植者が選抜され、北海道からも83人が入植しています。湖の干拓により湖底から誕生した農地は有機質が多い肥沃な土壤であり、水稻を中心に行き肥料や農薬を最小限に抑えた栽培でブランドの確立に取り組んでいます。

JJA大潟村の小林肇組合長より大潟村農業の経歴と農協創立以降、ヤミ米問題など農

## 潟たまねきの ブランド化と農協経営 (秋田県 JA大潟村)

JJAところは11月14日から16日の3日間、当JAの役員8人が参加し、東北方面の役員視察研修を行いましたので、主な視察内容を報告します。

# 東北地域の農業について学ぶ

結果、玉葱を選択し、国の産地パワーアップ事業を活用しながら機械・施設整備を進めています。



役員らとJA大潟村の小林組合長(前列左から2番目)

き」のネーミングで生産出荷が行われており、今年は生産者18戸で57haが作付けされ、目標収量4トンに対し約3・5トンの結果でした。6月中旬から収穫を開始し北海道とは出荷時期が重ならないよう早期収穫体系で生産が行われていました。

政が大きく変化する中で組合員の利益のためJA合併せず、現在まで農協経営をしてきました。そして今、国の米政策が転換期（国の作付け関与廃止）を迎える、米の収入が97

若い組合員からは「JA組織って何?」と聞かれるが、農協経営の基本として組合員から様々な相談を受ける相談機能を強化し、各事業を利用してもう一つの色々な情報の提供はJAの役割、経営判断は組合員という理念を共有する事が大切だと話す小林組合長の言葉が印象的でした。

き」のネーミングで生産出荷が行われており、今年は生産者18戸で57haが作付けされ、目標収量4トンに対し約3・5トンの結果でした。6月中旬から収穫を開始し北海道と

の「メリット」も抱えている地域だと若林政秀常務から説明がありました。

コンで管理しており、出荷されが自由に行える仕組みとなつてゐることからつゝの出荷計画や生産者の労働条件に合わせて調整作業が可能であることが最大のメリットです。平成18年には特許庁の地域団体商標を取得し、「たつこんにんく」は日本一の「なん」といふことから、ぐだと地域が一体となりアルとしていました。

あるガーリックセンターでの加工が60～70%と増加しており、市場に出回る青果品が少なくなってきてるのが現状で、また、地域では高齢化が進んでいるのが大きな課題で、生産面積を維持するのに苦慮しているとのことです。

「とにかく本格場を中心と長期間出荷するため、発根、萌芽などの品質低下を避ける必要がありますが、CIA貯蔵庫を建設したことによりいつまでも出荷が可能となっています。



●JA八戸でにんにくを視察する役員ら

# JJAや地域をけん引する次世代のリーダーづくりを

## 「リーダー養成道内研修」

JJAところは11月14日から16日の3日間、これから農業でグローバル経済の進展や様々な環境変化に俊敏に対応できる人材育成が求められることから、10年後、20年後の将来を見据え、地域社会の課題解決に向かって、JJAや地域のけん引役となる次世代のリーダー育成を強化することを目的に、青年部三役、女性部二役、フレッシュユミセス部会二役、4Hクラブ三役を対象に、道内視察研修を行いましたので、「」報告します。

### えづらファーム

(遠軽町・白滝)

す。

また畑作に携わる一方、農作業の住み込みボランティアで年間約60人を受け入れ、農家民宿を経営、年間約600人（インバウンド率約3割）



●えづらファームの農泊施設を見学

### JJA北海道中央会

(札幌市)

農業の働き方、職業として今後の可能性を感じ、平成21年に脱サラし東京から北海道へ移住。北見の畑作法人で研修、その後現在の農場にて農業経営継承制度を利用した研修を行った後、「えづらファーム」として経営を継承、独立しました。経営面積は約42haで白滝では規模は小さく、小麦、馬鈴薯、甜菜、スイートコーンなどを栽培しています。

### 研修を終えて

それぞれの研修先で、地域課題の解決のためのヒントになる常呂町にはない新しいもの考え方や先進的な取り組み、農業情勢や農政、その他農業に関する多角的な情報を学び、これから農業活動に非常に有意義となる研修となりました。

### 鹿追町ピュアモルトクラブハウス

(鹿追町)

3ヶ所目の研修先は十勝の鹿追町ピュアモルトクラブハウス。鹿追町教育委員会社会教育課の山田壯太郎さんにお話を伺いました。

同施設は町が運営管理して

おり、青少年活動施設として平成10年に完成。また農業体験をしてみたい、将来農業に関わりたいという女性に

向けて女性専用研修滞在施設『ピュアハウス』を建設し、一定レベルの農業技術、知識を取得することのできる研修事業を開催しています。

受入農家の主な目的は「補

ただきました。中央会の主要事業を通じて役割と必要性、JJA結集の必要性について力説頂き、農業情勢については農業従事者の後継者不足による減少、食料安全保障、肥料高騰関連を、また経営所得安定策の交付金単価改定内容についても説明頂きました。

月からは地場産にこだわった収穫リストラン「TOPRET ATTTE」を開業するなど、新しい発想と行動力で数々の賞を受賞されています。

暁人さんは「周囲からなぜ『農業なんか』をやるのか、

と言われたこともあります。

農家自身が農業の可能性に気づいていない。これからの課題、展望としては過疎化に伴う近隣の空き家の有効活用や当ファームが窓口となり他の

農家の労働力不足を解消するなど、新規就農者の誘致、成功モデルとして農業界の活性化に尽力していきたい」とお話しいただきました。

違いを双方がどのように対応するかが課題であり、あくまでも家族や従業員ではなく研修生であることを強く指導しているそうです。

そこで「もじゅいしかり地物市場」「どれのさと」やホクレン食と農のふれあいファームくるるの杜」などを視察しました。

その他にもJJAいしかり地物市場「どれのさと」やホク

レン食と農のふれあいファームくるるの杜」などを視察しました。

それぞの研修先で、地域課題の解決のためのヒントになれる常呂町にはない新しいもの考え方や先進的な取り組み、農業情勢や農政、その他農業に関する多角的な情報を学び、これから農業活動に非常に有意義となる研修となりました。



## 赤い羽根共同募金に寄付

～JAところ青年部・南瓜生産組合～



● 土田組合長と今橋部長から募金を受け取る山本副会長(左から)

JAところ青年部（今橋博行部長）と常呂町南瓜生産組合（土田竜也組合長）は11月11日、北見市社会福祉協議会常呂支所で、山本穎治副会長に赤い羽根共同募金を贈呈しました。

両組織は、10月22日に開催されたJAところ収穫“菜”で、JAところ青年部では道内産の豚肉を使用したジャンボ豚串焼き、常呂町南瓜生産組合では男爵コロッケと南瓜コロッケを販売し、その売上を地域の社会福祉活動に役立てもらおうと赤い羽根共同募金としてチャリティー活動を行いました。

今回寄附された募金額は総額67,687円となり、山本副会長は「両組織から頂いたご芳志は、大切に活用させていただきます」と感謝を述べました。

JAところ青年部（今橋博行部長）と常呂町南瓜生産組合（土田竜也組合長）は11月4日、新ポンプ場が完成したことから施設の着工から完成に至り協力いただいた方々に感謝の意を表すと共に、安全な運転を祈願する修祓式を執り行い、船橋賢二北海道議会議員をはじめ来賓や関係者、受益者など約50人が出席しました。

遠藤組合長は、「平成28年に連続して上陸した台風は記録的な降雨をもたらし、これまで整備してきた排水施設では排水作物が収穫不能となりましたが、各機関皆様の迅速な対応により翌年には當農を再開できました。また、地域のかねてからの要望に対し関係各位のご尽力により本施設が竣工したことへ厚くお礼申し上げます」と式辞を述べました。



● 式辞を述べる遠藤組合長

福山23号排水ポンプ場組合（遠藤一也組合長）は11月4日、新ポンプ場が完成

と從来施設の約3倍の能力があります。  
今後も国、北海道、北見市の支援を受けて、第一幹線の排水対策である「国営常呂川下流地区」、27号、30号に緊急排水ポンプを整備する「道営日吉左岸地区」

が実施され、豪雨災害に向けた排水対策が実施されます。

北見市獣友会は11月13日、北見市エリアで有害鳥獣の一斉捕獲を実施し、同常呂支部（馬木昇支部長）の会員14人が出動しました。

近年の有害鳥獣による農作物の被害が多発する中、こうした取組は被害軽減に繋がる重要な位置づけとなっています。

今回の捕獲対象は主に鳥やキツネなどの小動物となつており、今年度はカラス3羽、ハト22羽を捕獲しました。



● 一斉捕獲に出動した会員の皆さん

## 万全の排水対策に期待！

～福山23号排水ポンプ場修祓式～

## 鳥獣一斉捕獲を実施

～北見市獣友会～

# 農作業 Photos



## 大豆



### 家畜への鎮魂と感謝の意を込めて ～獣魂祭を執り行う～

JJAとこれは10月26日、JJA川東牧場にある獣魂碑前で獣魂祭を執り行いました。当時は晴天に恵まれ、新型コロナウイルス感染防止対策として出席者を制限した中でJJA役員や酪農家などの関係者10人が出席しました。

この獣魂祭は常呂町内を一望できる牧場内で日頃の営農や食文化のために命を捧げてくれた家畜に対する感謝の意を込めて供養することを目的に行っており、出席者は一人ひとり碑に向かい、焼香を行い、家畜の靈を慰めました。



出席者全員で供養しました

### 大きく育って我が家へ ～農協牧場で乳牛87頭が退牧～

5月23日から約5ヶ月の間、酪農家から乳牛を預かり飼育管理に努めてきました。JJA川東牧場で酪農家と北見市常呂総合支所産業課の協力の下、退牧作業を行いました。

栄養たっぷりの草が生い茂る広大な牧場で育った乳牛たちは大きく逞しく、大人の男性数人がかりでもトラックに乗せるのは一苦労。各酪農家に連れられ、牛舎へと戻っていました。



牛をトラックに乗せる富丘地区の石田雄三さんと  
共立地区の大江英元さん(左から)



水瓶座  
1/20  
~2/18

全体運 やりたいことをやるには課題が多いですが、希望の光も見えています。耳の痛い話もきちんと聞くと状況が好転

健康運 良い睡眠のために枕や布団を大研究すると◎

12月  
今月のあなたの運勢

魚座  
2/19  
~3/20

全体運 切り替えの時期。1つ終わらせて新しいことを始められます。1人で決めずに周りの人とも話して◎





須藤常呂自治区長に農産物を手渡す川上組合長(右)



参列した関係者の皆さん

## 雪腐れ病 防止に向けて ~秋まき小麦 ヘリ防除~

JJAといいは11月2日から5日までの4日間、病害虫対策としてラジコンヘリを使用して秋まき小麦の防除を行いました。ラジコンヘリでの防除は、株式会社コハタと月形町新富地区防除組合に委託し、申し込みのあった54件、計206圃場(約432ha)を防除し、高度な技術でムラなく行われました。



高度な技術で散布が行われました

## 農産物を贈呈

JJAといいは11月18日、北見市常呂総合支所で、須藤勇一常呂自治区長に常呂産玉葱、常呂産小豆を使用したぜんざい、常呂産「きたほなみ」を使用したうどんを寄贈しました。贈呈にあたり、川上和則組合長は「地域貢献活動として、微力ではありますが、学校給食などに役立ててください」と挨拶を述べました。

この取り組みは、地産地消と食農教育を推進し、知育農業への理解を深めてもらうことを目的に、平成22年から行われており、これらの食材は小学校の給食や保育所のおやつに使用される予定です。

## 今年の出来秋に感謝

### 「新穀感謝祭」

JJAといいは11月22日、常呂神社で収穫が無事に終了したことに感謝を込め、新穀感謝祭を開きました。当JJA役員や各生産組織代表、関係機関が出席し、今年の出来秋に感謝を込め、玉串を奉納しました。

開催にあたり、川上組合長は「本年は特に大きな災害もなく、管理作業も順調に進み平年以上の豊作年となりました。今後も常呂町農業を守っていくよう努めたい」と感謝の言葉を述べました。

## 秋の廃プラ回収

● 農薬容器	17,435 kg
● 育苗箱	4,387 kg
● 混合廃棄物	121 kg
● ペール缶	13 kg
● 農廢棄	1 kg
● 農廢棄	15 kg

今後も、廃プラのリサイクルから始まるクリーンな環境づくりに取り組んでまいります。



廃プラを搬入する共立地区の株S&Hファーマー佐藤文彦さん(右)



射手座  
11/23  
~12/21

全運 皆があなたを頼ってくれるのでとても忙しくなりそう。パワーのあるときなので思い切って動いて。開港期が開始!  
健運 おいしいものを食べてエネルギーを補給

幸運の食べ物 京葉

12月  
今月のあなたの運勢

山羊座  
12/22  
~1/19

全運 上昇運です。表舞台に引っ張り出されて忙しくなりそう。大変でも周りの人の力になってあけると好結果に  
健運 いつも元気な人の生活習慣をまねてみて



# 新採用

## 職員紹介

11月1日付で本採用となった職員をご紹介します

### ■設問内容■

- ①出身地 ②最終出身校
- ③趣味・特技 ④今後の抱負
- ⑤自己PR

- ①網走市
- ②吉田学園自動車整備専門学校
- ③ドライブ
- ④生産者の皆さんに顔を覚えてもらい早く馴染めるように努めて参ります。
- ⑤明るい性格なので何事にも前向きに取り組みたいと思います。

よろしく  
お願いします



戸松 貴宏  
1984年10月生まれ (38歳)

## 常呂町産業振興公社よりお知らせ

\*12月より営業時間が変更になります\*

- 12月～3月まで……9時～17時
- 土曜、日曜、祝日……休業

■営業時間などでわからない事がありましたら(54-3308)までご連絡ください。

## JAところ年末年始業務日程のお知らせ

■休業日

区分		令和4年												令和5年													
		23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10							
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
農協業務	事務所・資材課店舗	○			○	○	○	○																		○	
	金融共済店舗	○			○	○	○	○	○								○	○	○							○	
	本所キャッシュコーナー	○			○	○	○	○	○	○						○	○	○								○	
共同給油所		○	○	○	○	○	○	○	●	▲●						▲●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
普及センター		○			○	○	○									○	○	○								○	
農民同盟		○			○	○	○	○	▲																	○	
共済組合	本所事務所	○			○	○	○	○																		○	
	家畜診療所	○			○	○	○	○																		○	
	人工受精所	○			○	○	○	○																		○	
仕事納め																											
		当番制(急患対応は当番獣医が行います)												仕事始め	○												
		★	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		○												

▲:午前中のみ営業 ●:配送なし ○:通常営業

★:午前は8時30分、午後は13時まで受付対応(当番制)

■:午前8時30分までの受付対応(当番制)



天秤座  
9/23  
~10/23

全体運 良好ですが、頭の痛い問題が残ってしまうかも。決着がつかないことは継続と割り切って。今を楽しむことが大切  
健康運 ダンスなど、音楽と一緒に体を動かして 幸運の食べ物 セロリ

12月  
今月のあなたの運勢  
10/24  
~11/22

蠍座

全体運 あれもこれもと欲張り過ぎないように。1日は24時間。睡眠時間と休憩を確保して、やれることをやりましょう  
健康運 健康情報を小まめにチェックして参考に 幸運の食べ物 ゴボウ



# J A と こ こ 冬の貯金キャンペーン



個人名義定期貯金1年以上新規定期貯金10万円以上  
※増額書替をした場合は増額分が対象です(自動継続式)

## お預かり条件

- キャンペーン金利は店頭金利となります。
- 満期前日に解約する場合は当JAが定めた、中途解約金利となります。
- お利息には20.315%の税金がかかります。

キャンペーン期間中ご契約のお客様限定でオホーツク管内JAの商品などがもれなく当たる!!

## 人間ドックを受診しましょう!

3大死亡原因である「がん・心臓病・脳卒中」は早期発見が重要です。JAところでは、30歳以上の受診者を対象に基本検査の半額助成を行っています。健康維持のため、必ず年に1回受診しましょう!年末年始は大変混み合いますので、早めの申し込みをお願いします。

[詳しくは管理課まで](#)



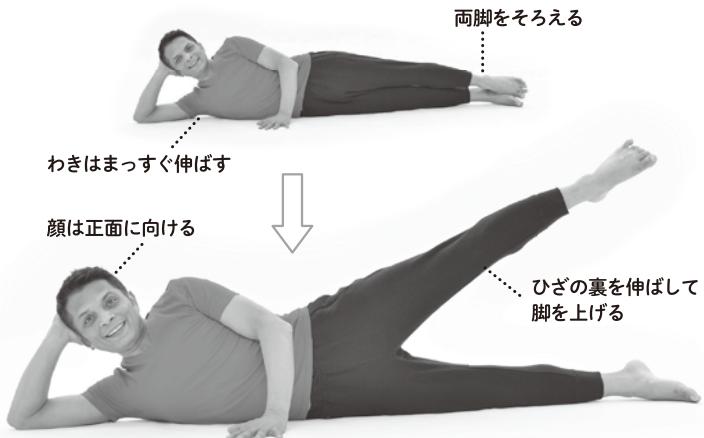
横向きに寝たまま、  
脚を持ち上げて  
10秒止めます。

### アドバイス

脚を高く上げることよりも、少しでも床から離すことがいいじ。続けることで、太ももが鍛えられ、しっかり歩けるようになります。

## 『家の光』2015年8月号「今日1日が楽になる! おはヨ~ガ」より 転ばなくなるヨガポーズ

指導 アニール・K・セティ 秀子・セティ



ゆっくり脚を戻し、反対側も同様に。

暮らしをよくする情報がいっぱい!『家の光』購読のお申し込みはお近くのJA窓口へ



獅子座  
7/23  
~8/22

困り事が解決に向かい気持ちが明るくなりそう。あれこれ策を講じるより流れに任せた方がうまくいきます。

12月  
今月のあなたの運勢

乙女座  
8/23  
~9/22

改善の兆はあるものの中旬までは厳しい運気。全てをうまくやるのは難しいので優先順位を考えて。下旬は◎



モ

# 各課紹介シリーズ 最終回

今月は営農部の営農課と営農推進室についてご紹介します。



高橋 誠  
課長

馬場 望

## 営農課

営農課は組合員の皆様とともに個々の経営に即した営農計画書を作成し、「営農計画に沿った支出」と「投資計画に基づいた限度管理」、「経営状況の把握」を行い、安定した農家経営が継続するように日々業務を行っています。

本年より事業が開始されたJA出資型法人「(株)ふあー夢ところ」への各種支援も当課で行っています。

また、めまぐるしく変わる税制改正に対応できるよう青色申告会・農民同盟と連携しながら研修会や情報提供を行って参ります。

融資や税務に関することなど、プライバシーに配慮し対応しますので、気兼ねなくご相談ください!

## ●●● 主な業務内容 ●●●

経営相談と指導・営農計画樹立の指導と審査・資金供給（クミカン）

農業簿記など記帳指導・税務相談・経営診断分析

青色申告会・JA子会社事務取扱

## 営農推進室

営農推進室は、各作物の生産性向上が図られるよう、販売課や資材課などJA内部や北見市、農業改良普及センターなどの関係機関と連携し、移動農事相談の実施や定期技術情報を発信し、生産技術情報の提供・技術指導を行っています。

土づくり部会と連携を図り、有機物の投入・地力増進を目的に「堆肥の斡旋」「緑肥種子助成」を推進しています。

また病害虫に関する各種検診の実施や発生状況を把握し、拡散・まん延防止対策の推進も行っています。

引き続き、適期・的確な情報提供を行いますので、気軽にご相談ください。



氏家 俊典  
室長

山田 瞬也

## ●●● 主な業務内容 ●●●

移動農事相談の開催や定期情報の発信など生産技術に係る相談と指導・定期作況調査や各種病害虫の発生予察と検定及び防除対策の実施・土壤診断の推進と施肥指導・緑肥や堆肥の斡旋など土づくり対策の推進・ところピンクにんにくのウイルスフリー種子の生産・品種や各種生産資材の効果試験実施など



双子座  
5/21  
~6/21

全体運 慌てて動くと足りないものが出てきそう。急ぐときは準備を入れないと。丁寧な仕事は周囲から称賛されるはず。

12月  
蟹座

今月のあなたの運勢

蟹座  
6/22  
~7/22

全体運 慎重に動くのはいいことですが、周りの歩調を乱さないようにするのも大事です。バランスを考え選択を



12

## 第9回理事会報告 <10月21日開催>

- ・自動車運行管理規程の一部改正について
- ・飼料価格高騰対策（JA独自支援）の実施について
- ・令和4年産加工生食馬鈴薯の仮渡金について
- ・畜産関係施設貸付事業（通常リース）に係る再貸付について

- 〈報告事項〉
- ・内部監査報告について
  - ・固定資産の取得について
    - 事務所配電盤改修工事
    - 2階会議室プロジェクト
  - ・農林漁業セーフティネット資金の受付結果について
  - ・道有財産売却に係る一般競争入札の結果について
  - ・臨時職員の本採用について
  - ・組合員の異動について
  - ・農業委員会報告について



Q1. HPのタイトルに載っているのは  
「おいしいところを、キッチンへ」である。

Q2. 10月27日掲載の収穫“菜”的記事には、  
20枚の写真が載っている。

HPの閲覧方法はインターネットに接続して「JAところ」と検索して下さい。

右にあるQRコードからもご覧いただけます。



### 応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えの番号と広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。抽選で、乳製品詰め合わせをプレゼントします。

### 先月の当選者・解答

11月号のクロスワードパズルの答えは  
「ア・カ・ワ・イ・ン」でした。抽選の結果、次の方が当選しました。おめでとうございます。

大江 美恵子さん（共立）※（ ）内は地区名です。

### 読者の声

★子供達への食育事業、たくさん収穫ができ、よかったです。

（匿名希望）

★こういうご時世なので、新婚さんを取り上げてもらえて嬉しいです。

（匿名希望）



牡羊座 全体運 新しい予定を立てたり長期計画を練ったり、未来志向で動きましょう。自分へのご褒美を考えるのもお勧めです。

健康運 規則正しい生活を心がけて。伝統料理にツキ

幸運の食べ物 カリフラワー

12月  
今月のあなたの運勢

牡牛座 全体運 迷うがあれば1人で考え込まず周りの人と相談を。いい知恵を貸してもらいます。最新の情報もチェックして

健康運 肌の乾燥へのケア、寒さ対策に力を入れて

幸運の食べ物 カボチャ



# しあわせのおすそわけ

今月は令和3年2月2日にご結婚された共立地区の岡崎駿一さん・三早姫さんご夫婦を紹介します。

SHUNICHI × MISAKI



Okazaki Family

## “彼を支えていけるように”

お二人は約3年前にニセコ町に仕事で来ていたところで知り合いお付き合いが始まったそうです。お互いの第一印象について駿一さんは「関西弁を喋る子がいるな～」三早姫さんは「あまり記憶にありません(笑)」とさっげりした様子。しかしこれはプロポーズされるより前に「この人と結婚するな」と思い、「農家に嫁ぐなら」と自らがオートマ車限定免許だったことからマニュアル車も運転できるように自主的に運転免許試験場に通ったそうです。「軽トラックは全てマ

ニュアル車だと思っていたので」と笑顔で話してくれ、「もっとできることを増やしていきたいし、今後は大きなトラックも乗れるようになりたい」ととても頼もしく語ってくれました。

お二人は時間を見つけては道の駅めぐりをしているそうで、ガチャピンズを集めのを楽しんでいるとのこと。既にオホーツクや道東は制覇し、残るは函館や稚内などの道南、道北方面。終始笑顔で楽しそうに受け答えして頂き、そんなお二人に幸せをおすそ分けして頂きました♥



ウエディングフォトでの1枚♥

## 岡崎さんご夫婦に質問

### ●岡崎家はどんな家族？

お互いを尊重し合える家族

### ●プロポーズの言葉、シチュエーションは？

駿一さん：緊張で何も覚えていません(笑)

三早姫さん：私が大好きな琵琶湖のビーチでプロポーズしてもらいました。

### ●これからの抱負は？

これからも10年、20年経っても変わらずお互い思いやりを忘れず笑顔の絶えない生活を送りたいです。

## 編集後記

今月の表紙は、今年一年間を振り返り、写真をピックアップして掲載しました。春の蒔き付け作業から収穫作業、JAとしては念願のところピンクにんにくのG.I認証…いつもお忙しい農作業中にも関わらず、快く取材にご協力いただき、本当にありがとうございました。

今年は〇×クイズや各課紹介シリーズ、子ども向け夏休みイラストコーナーなど新しい記事も掲載してまいりました。来年も組合員皆さんに親しまれる紙面作りに努めたいと考えておりますので、今後もご協力をよろしくお願ひいたします。

《営農企画課：広報担当》